人生を輝かせる山登りのススメ(第44回)

島の山旅を楽しもう(伊豆大島・三原山)

2019.01.18

長い日程が必要なく、それでいて本州の山とは違った非日常感を味わえるのが島の山の魅力です。太平洋側の島は冬も比較的穏やかな気候で、広く開放的な海の景色や、特殊な地質がつくり出す風景が見られます。離島の旅は幅広い世代に人気ですが、私はそれと登山を組み合わせる島の山旅に夢中になっています。12月中旬には伊豆大島の三原山へ行ってきました。今回は手軽な島の山旅を紹介しましょう。



伊豆大島の中央に巨大な山体を横たえる三原山。山頂部は大きな火口があり45分ほどで1周できる

船でのアクセスも楽しい島旅

伊豆大島は東京都に
属する島で、東京都心から約120㎞南の太
平洋に位置します。面積は約91km^2、周囲は50kmほどで、その名の通り伊豆諸島で最大の島です。

東京都港区海岸1丁目の竹芝客船ターミナルから、高速ジェット船に乗れば最短1時間45分(東海汽船の航路・所要時間を参照)で到着。横浜、久里浜、館山などからも高速ジェット船、または大型客船が就航しています。さらに航路だけでなく東京・調布からの空路もあります。このように島への交通手段が多く、アクセスしやすいのが伊豆大島の利点です。1泊2日なら余裕がありますが、行程を工夫すれば、日帰りでも行ってこられます。

今回、私は熱海港から高速ジェット船に乗りました。伊東を経由して、1時間あまりで伊豆大島に到着します(直行便の所要時間は45分)。ジェット船は揺れが少なくて乗り心地がよく、途中では海上から初島や伊豆半島、相模湾の絶景が見られます。船で向かうというのも島の山ならでは。旅気分が一気に盛り上がります。

到着後、早速レンタカーで島巡りをしました。伊豆大島を代表する植物のヤブツバキが花を咲かせ、山の斜面を覆う常緑樹が温暖な気候を表しています。噴火を繰り返すことによってできた伊豆大島は「日本ジオパーク」にも認定されていて、その成り立ちを感じられる興味深い場所がたくさん点在しています。

伊豆大島ならではの景観を満喫… 続きを読む